



2024年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年11月8日

上場会社名 株式会社アクセル 上場取引所 東
コード番号 6730 URL <https://www.axell.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 齊藤 昭宏
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 管理グループ (氏名) 植野 悦匡 TEL 03-5298-1670
ゼネラルマネージャー
四半期報告書提出予定日 2023年11月10日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無：無
四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第2四半期の連結業績（2023年4月1日～2023年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	9,226	30.7	1,476	70.8	1,474	65.0	1,053	50.2
2023年3月期第2四半期	7,061	40.6	864	71.3	893	70.6	701	66.5

(注) 包括利益 2024年3月期第2四半期 1,088百万円 (61.6%) 2023年3月期第2四半期 673百万円 (76.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	96.70	96.21
2023年3月期第2四半期	64.72	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期第2四半期	14,442	12,011	82.4	1,089.41
2023年3月期	13,883	11,695	83.5	1,064.72

(参考) 自己資本 2024年3月期第2四半期 11,893百万円 2023年3月期 11,587百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	0.00	—	78.00	78.00
2024年3月期	—	0.00	—	—	—
2024年3月期（予想）	—	—	—	72.00	72.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：有

2023年3月期期末配当金の内訳 普通配当62円 記念配当16円（上場20周年記念配当）

3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	17,100	18.1	2,250	39.4	2,250	24.1	1,580	16.7	144.88

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

連結業績予想につきましては、本日（2023年11月8日）公表いたしました「業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 ー社（社名）ー、除外 ー社（社名）ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

（注）詳細は、添付資料P. 8「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記（4）四半期連結財務諸表に関する注記事項（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期2Q	11,211,989株	2023年3月期	11,211,989株
② 期末自己株式数	2024年3月期2Q	294,967株	2023年3月期	328,917株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期2Q	10,894,126株	2023年3月期2Q	10,835,656株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。